

教育目標 【笑顔 夢 感動】

むくの木



掛川市立横須賀小学校 平成27年7月23日 第4号

「4つの快」を大切に！ 進んできたえる夏休み

今週末で夏休みを迎えます。梅雨明けをして暑い日が続きそうですが、今朝もプールサイドから子どもたちの元気のよい体操の掛け声が聞こえてきます。保護者や地域の皆様の御理解と御支援を賜り、4月から本日まで充実した教育活動を行うことができました。ありがとうございました。夏休み中も、子どもたちが安全に、健全に過ごすことができますよう『ほめて伸ばす・その場で叱る』皆様の声かけをよろしくお願いします。

夏休みを迎える会では、こんな話をします。

「快食 快眠 快便」この3つは健康に暮らすために、どれも欠かせないものだと思います。「快食 快眠 快便」のどれか1つでもうまくいかないと健康を崩してしまいます。どれもお金では買うことのできない大切なものです。4月の始業式から今日までの74日間に元気の花が19こも咲きました。明日から、みんなが楽しみにしている夏休みが始まります。3つの快を大切に健康な生活ができるといいですね。



さて、みんなは4月から自分の目標を決めていろんなことに挑戦してきましたね。また、それぞれの学年で大きな目標に向かってみんなで努力を続けてきたことでしょう。6年生は10月の陸上大会に向けて、4月からずっと朝練習を続けています。朝から太陽が照りつける暑い日も、雨で運動場が使えない日も、体育館で汗びっしょりになって走っています。6年生にとって、自主練習に取り組む夏休み、自分に甘くなりがちな夏休みをどう過ごすかが重要です。下級生のみんなも努力を続ける6年生に負けないように、自分に甘くなりすぎないように、自分をきたえる目標をしっかりと持って頑張りましょう。

最後に、4つめの快の話をします。この快は、心の健康に関係があります。「□快」？どんな快だと思いますか。校長先生の考えた答えは「爽快」です。「爽快」とは、気分爽快というようにさわやかで気持ちのいいことを言います。みんなの努力でどんどん良くなっている朝のあいさつを、夏休みも続けて、本物のあいさつにしていきましょう。夏休みには、朝一番のあいさつを自分からしてみましょう。朝のラジオ体操のとき、自分から大きな元気いっぱいの声であいさつをしてみましょう。みんなのあいさつには、まわりの人を元気にさせる不思議な力があります。そして、何より自分の元気を高めることができます。みんなの気持ちが爽快になるように、昨年に行った140人あいさつ運動がもっと広がるように、地域の人たちにも進んであいさつをしましょう。保護者・地域の皆さん、5年生・6年生へのお願いです。夏休みが終わったら、それぞれの地区や家庭の爽快あいさつ名人を教えてください。よろしくお願いします。

病気・けが0、交通事故0、非行0となるように「よい子の校外生活」のきまりや約束を守りましょう。自分たちの安全を守るために、大切な命を守るために決して危険な場所で遊んではいけません。8月27日に夏休みを終え、たくさんの爽快あいさつ名人と会えることを楽しみにしています。

校長 松村 敏典



横須賀高校陸上部による陸上競技の指導（6年）